

ふれあい通信

“ふるさとは遠きにありて思ふもの”

むろうさいせい
(室生犀星)



遠藤 正子 ●埼玉支部
(旧姓：今泉) ●飯豊出身

人口61,654人(5月1日現在)の蓮田市に住んで44年になります。以前この地域には蓮の「田んぼ」が多くあり、それが蓮田という地名の由来になっているそうです。

今でも「田んぼ」の一角には少し蓮田が残っており、田植えが終わり初夏のころになると、緑一色の「田んぼ」にピンク色の蓮の花が咲き、とても綺麗です。

その横を宇都宮線が延びていて、週末ともなると遠方からカメラを抱えた撮り鉄ファンが「田んぼ」の周りに大勢集まり、電車が通過するそのシャッターチャンスを狙って、カメラを覗いています。

そんな様子を横目に見ながら、仲間5人とウォーキングを楽しんでもう10年、毎日1万歩を目標に歩いています。

季節の折々に届く実家からの宅配便。先日届いた荷物の中に米粉が入っていたので、冷凍していた柏葉とアンコも使い、柏餅を作りました。自分としては、まずまずのできでした。次の日は硬くなってしまったので、焼いて食べましたが、これがまたなんとおいしかったこと。しばし故郷の山や川を思い出していました。

今、世界中に新型コロナウイルスが蔓延^{まんえん}しており、我が日本も緊急事態宣言が発令されました。不要不急の外出は自粛するなど暗いニュースばかりの毎日ですが、子どもの頃食べた柏餅の味を思い出しながら、我が故郷小野町をしのんでいます。

ふるさとの山に向かひて 言ふことなし ふるさとの山はありがたきかな(石川啄木)

菜の花を栽培してみませんか？

～耕作放棄地の解消のために～

町では、耕作放棄地の解消と景観形成のためにナタネの無料配布を行います。

対象になる方や配布数量は以下のとおりです。

○対象農地

町内の耕作放棄地

※1カ所あたりおおむね1アール以上の農地で、農地全面を栽培に利用すること

○配布対象者

町内に住所を有する農業者または地域営農組織など

○配布数量

1アールあたり100g

(※1アールに満たない分は切り捨て)

○配布の限度

申請者1人あたり概ね50アール分(5kg)まで

※ただし、申し込みが多数の場合は先着順とします。

○申請受付

7月末まで(申請先：産業振興課)



○その他

・播種前と播種後の写真を後日、産業振興課に提出いただきます。

・ナタネの配布は8月中旬頃を予定しています。なお播種時期は9月上旬から中旬となります。

☎産業振興課 ☎72-6938